

(ユナイト)
Unite・団結だより
 by ながた

第 7 号
 神原中・神原小・壺屋小
 発行責任者 上地幸市

暑い夏に負けないよー！～神原中の熱気あふれる校内研～

神原中では、夏期休業中の7月26日に校内研修を実施しました。
 「学校で目指す資質・能力(短期目標)の明確化・共有化を図る」と題した、校長の講話のあと、「深い学びを実現するカリキュラムマネジメント」のテーマで國學院大学教授、田村 学先生の講義を視聴し、4つのグループによるワークが行われました。
 先生方は、生徒たちの顔を思い浮かべながら、1学期前半の実態を踏まえて「生徒に育成すべき力」について、意見を述べあっていました。

校長講話に聞き入る先生たち



グループワークの進め方について確認しています



グループワークで各自の考えを述べあっています



校長と研究主任・岡野先生で各グループのマトリクスシートを分類しています

完成したマトリクスシート
 この後、短期目標を設定する予定になっています



神原中の教育目標が変わります。 現行の教育目標を「本校で育成する生徒の資質・能力(短期目標)」として再構成し、今後の教育実践に取り組むことになりました。

- 現行の教育目標(知・徳・体)
- 1 目標を持ち自ら学ぶ意欲と創造性に満ちた生徒(知)
 - 2 心豊かで思いやりがある生徒(徳)
 - 3 明るく健康でたくましい生徒(体)
 - 4 視野を広げ協働する生徒(コミュニケーション)
 - 5 地域を理解し地域に貢献する生徒(地域)

本校で育成する生徒の資質・能力(短期目標)

知識・技能	基礎・基本を大切にし確実に身につける力
思考力・判断力・表現力等	自他の事を考え抜き、判断し、表現できる力
学びに向かう力・人間性等	苦手なことにもあきらめずに最後までやり遂げる力

ウクライナ支援で募金活動

～神原小・児童会の心温まる取組～

スゴいぞ！ 神原っ子
みんなで考え、企画し
行動した神原っ子
イイね！

神原小児童会は、昨年まで勤務していた東 優悟先生が留学先のポーランドでウクライナの人たちを支援していることを知り、「ゆうご先生を応援したい」という切実な思いから、募金活動に取り組みました。以下は「ウクライナ支援募金贈呈式」で紹介された募金活動の流れです。

私たちは、5月6日の遠足で、平和記念資料館を訪れ、戦争の悲惨さと命の尊さを強く感じ、平和学習をスタートさせました。

それから、沖縄戦や広島・長崎の原爆投下など、日本で起きた戦争について調べ、その事実を基に平和とは何かを意見文にまとめる学習をしました。そんな中、新聞記事で昨年までお世話になった「東ゆうご先生」が留学先のポーランドでウクライナの人たちを支援しているということを知り、ウクライナの人たちのために何かできることはないかと考え、募金活動をする流れとなりました。

企画委員委を中心に話し合い、6月13日(月)から19日(日)までは、牛乳パックを再利用して家での募金期間、20日(月)から24日(金)までを学校での募金回収期間として活動しました。

また、平和をテーマに行った「音楽発表会」でも、参観にいらっしゃった保護者の方々から、募金を募る活動を行いました。

多くの神原っ子や保護者の方々そして先生方から集まった募金で、一人でも多くのウクライナの方のお役に立てたら嬉しく思います。



一月近くの募金活動に
取り組んだ企画委員会の
皆さん



ポーランド在の
東優悟先生もオンラインで
参加した贈呈式の様子

合同授業研の準備「頑張っています！ 壺屋小！」

壺屋小では、9月14日(水)に予定されている第2回小中合同授業研において、各学年で指導案検討会を精力的に行っています。

授業は、各学年1授業プラス特別支援学級の授業を公開する予定になっており、研究の中心課題は、全学年共通で「粘り強く考え、自分の考えを伝えることができる力」を「育てたい資質・能力」と捉え、その具現化に向けて実践研究を進めております。

具体的には、子供の学習を見取る活動と「指導に生かす評価」、「記録に残す評価」をどのタイミングでどの方法で行うかについて、提案することになっていきます。ご期待下さい。

